

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	伊予中学校耐震補強事業			
予算科目	10 款 3 項 3 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うらおいと生きがいのひとつづくり～ 学校教育の充実			
所管課情報	担当課:	学校教育課	電話番号(内線):	089-989-9871
記入者情報	所属長:	田中 浩	担当責任者:	小田 忠幸
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】平成26年度			
事業の対象	伊予中学校校舎			
事業の必要性	昭和56年度に建設した校舎の耐震性を早急に確保するため、平成22年度に耐震診断を実施した。診断結果、Is値が0.41であり、対象建物は要求された耐震判断地を満たしておらず、安全性を確保するため施設の耐震改修等を図る。			
施工方法、場所	【施工方法】	デザインフィット補強	【施工場所】	伊予市上野2326番地
運営方法	【運営方法】	直営	【運営費(予定)】	
事業の目的	伊予中学校の生徒が一日の大半を過ごす教育の場であるため、安全・安心な環境を提供するため、校舎の耐震補強等の整備を図る。			
事業の内容	校舎 昭和56年度建築 鉄筋コンクリート造4階建て 755㎡にかかる耐震補強及び大規模改造工事			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目	25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算	
事業費	直接事業費	230	141,996	49,457	133,901
	人件費	813	1,590	795	1,590
	合計	0	143,586	50,252	135,491
人件費 内訳	人工数	0.10	0.20	0.10	0.20
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	813	1,590	795	1,590
財源内訳	国庫支出金	0	41,564	0	42,470
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	97,100	0	73,400
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,043	4,922	50,252	19,621

実施スケジュール							
項目	25年度以前	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
設計委託料	10,461						
診断評定料	230						
		155,581					
監理委託料		3,113					
年度別事業費	10,691	158,694					
財 源	国・県支出金		41,564				
	地方債	10,000	117,100				
	その他						
	一般財源	691	30				
国・県支出金等名称	学校施設環境改善交付金、過疎債						

成果指標				
成果指標	進捗率＝当該年度までmp事業費÷全体の事業費×100			
指標設定の考え方	事業完了を100とし、全体計画に対する年度ごとの支出計の割合を指標とする。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標26年度
目標	94	-	-	100
実績	-	-	-	-

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	夏休みを中心とした工事となったが、関係者と十分な協議・調整のうえ、完成することができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	関係者と十分な協議・調整を行い、学校の教育活動にも大きな影響を及ぼすことなく、完成することができた。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	・実施スケジュールの3項目目及び進捗率が空欄となっている。・事業完了による「事業廃止」という判断であり、行政評価委員会の判断には馴染まない。
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	事業の休止、廃止を検討する。
意見、課題	